

高鍋農業高等学校における三つの方針（スクール・ポリシー）

期間：令和7年4月～令和8年3月

【スクール・ミッション】

- 本県唯一の文部科学省指定農業経営者育成高等学校として、農場や実習施設での実践的な学習や寮教育を通して、本県農業及び関連産業を牽引する人材の育成を目指す学校
- 専門分野における問題解決能力を高め、時代の変化に対応し、地域課題の解決と持続可能な社会の形成及び発展に貢献できる人材の育成を目指す学校

【スクール・ポリシー】

グラデュエーション・ポリシー ～このような生徒を育てます～	(1) 農業や食品に関する専門的知識や技術を身に付け、社会に貢献できる資質や能力を育成する。 (2) 自主性を持ち、他者を大切にできる豊かな人間性を育成する。 (3) 自己実現を図り、生涯学び続ける意欲を持ち、課題の解決ができる資質や能力を育成する。
カリキュラム・ポリシー ～このような学びを展開します～	(1) 充実した施設・設備を活用し、実践的な教育活動を展開する。 (2) 地域の教育資源を活用した教育活動を推進する。 (3) 学科の特性に応じた教科・科目を設定する。 (4) 各教科・科目等において、基礎・基本を徹底するとともに、ICTを活用した授業を推進する。 (5) 2年次より進路希望に合わせた類型を設定する。
アドミッション・ポリシー ～このような生徒を受け入れます～	本校では、実践的な農業教育や寮教育を通して、専門学習の深化や課題解決力の育成を図ることにより、地域や社会の発展に貢献できる人材育成に取り組みます。 (1) 将来の夢実現のため、園芸、畜産、食品加工、フードビジネスなどの専門的な学習をしたい生徒 (2) 農業経営を学び、実践力を身につけ、地域のリーダーとして活躍したい生徒 (3) 農業の学習や寮生活を通して、仲間を作り、共に学ぶ意欲を持った生徒 (4) 学習や諸活動に、積極的にチャレンジしようとする生徒